

夜は浅草に移動し、雷門通りに面した The GATE HOTEL 雷門 by ヒューリックに宿泊。ロビー、館内の家具や照明デザインは内田 繁の作品。ホテル屋上階には宿泊客専用のバーとオープンテラスがあり夜景やスカイツリーを臨める。ここで杯を傾けて楽しんだ。13階のレストランにはダンボールアートで著名な日比野 克彦(東京藝術大学学長)の作品が飾られている(note 1)。

■ 1月5日(月) 早朝 6:30 雷門より仲見世通りを抜けて浅草寺に参拝。36期受験生の合格を祈願。「おみくじ」を拝受。朝は外国人観光客と商店の開店準備を急ぐ人々や寺社清掃する人などしか見かけることなく、「こんなに静か!」なのかと驚く。ダイヤモンド会員の優遇チケットで昼までのんびりと部屋やテラスで過ごす。

■ 1月5日(火)午後は、都営線一東武押上線の直通電車で葛飾区青砥駅へ。午年の今年、午(馬)に纏わる神社としてテレビでも紹介されていた五方山熊野神社へ詣でることに(note2)。ここは陰陽師:安倍 晴明ゆかりの神社としても知られ、寺の敷地は五角形からなり、祖父ー父ー本人とも競馬関係者という宮司が務める。本殿入り口には「茅の輪くぐり(輪くぐり)」があり、作法に従って罪祓いを行った(note3)。境内には三頭のボニーが飼われており、参詣者を喜ばせていた。帰りは都営新宿線を利用して新宿伊勢丹に立ち寄り、京都市上七軒に店舗を持つ有職菓子御調進所:老松の「花びら餅」ほかを買い求めて帰宅。

■ 1月7日(水)今日は3学期に向けての教職員打合せ。専任・非常勤の教職員70余名がそろって、3学期について学校行事や授業を中心各分掌や係から連絡と報告を受け、情報を共有した。私は、新しい年の始まりと年度の総括へ向け、「魅力ある授業づくり」のためのさらなる工夫と努力を先生方にお願いした。特に、SNSやAIの発達した現在社会において、大切なことは「言語力」だという話をした。

さて、朝は前日にスーパーで買い求めた「七草」をもとに粥にして食した。1月7日は、年に5回ある「五節句」のうちで最初の節句。「人日の節句」とされる(note4)。唐ではこの日を「七種菜羹」と呼ばれ、七種類の野菜が入った汁を食べて無病息災を願ったとされる。江戸時代には「春の七草」として庶民にも広まり、無病息災、長寿健康を願うようになったという。



The GATE Hotel 雷門 HPより  
上左: レストランからの夜景  
上右: 屋上オープンテラス  
左: 内田 繁デザインのロビー



ほとんどの人のない朝の雷門通りと仲見世通り

吉十二第					浅草寺觀音鐵	
					第二十 吉	
更	何	家	月	出	月出辨明	月出辨明: 对应えられるでしょう。
變	言	財	出	漸	月出: 出るでしょう。	月出: 出るでしょう。
立	先	每	漸	分	家財等々興	家財等々興: 出て来るでしょう。
功	有	々	分	明	家: 出て来るでしょう。	家: 出て来るでしょう。
名	滯	々	明		何言有滞	何言有滞: 来るでしょう。
		々			今までつまると夢が運ばなかったことも、最後は良い方向へと進んでいくことでしょう。	今までつまると夢が運ばなかったことも、最後は良い方向へと進んでいくことでしょう。
		々			更變立功名	更變立功名: 結婚引進: 良いでしよう。
		々				結果: 結婚: 付き合い: 全て良い結果
		々				さらに、世界に評判よく、利益を得られるようになります。
		々				旅行: 良いでしよう。

浅草寺でのおみくじは「吉」だった！



五方山熊野神社とボニー

「茅の輪くぐり」の作法